

福祉教育委員会

令和元年10月2日～4日

地域子ども・子育て支援事業 (愛媛県今治市)

子育てに関する16の事業を実施している。中でも「愛顔(えがお)の子育て応援事業」は、愛媛県・今治市・県内紙おむつ企業3社が連携して子育て世帯への経済的支援を行っている。第2子以降の出生世帯に、紙おむつ購入券を年間5万円分交付している。財源の約三千万円の内、企業3社からの一千万円の寄付金が活用されている。

ことばのちからイベント事業 (愛媛県松山市)

松山ならではの歴史や文化的な風土を活かした「ひびくろ」「物づくろ」「アートづくろ」を展開し、新しいまちづくりに向け「街はことばのミュージアム」として、市内を走る路面電車や商店街のタペストリー等に全国から応募した「ことば」の中から選ばれた作品が掲出されている。



香川県坂出市

「恋し、結婚し、母になったこの街で、おばあちゃんになりたい」の言葉は、印象に残った。

市民後見人推進事業 (香川県坂出市)

平成23年から市民後見人候補者の養成を行い、市社協の成年後見センターに登録している。現在まで述べ14人が後見人として活動している。後見人選任の申し立ては、平成18年から88件となり、今後も増加が予想されるため後見人の確保が課題となっている。

このほか愛媛県内子町の八日市護国重要伝統的建造物群保存地区も視察した。

産業建設委員会

令和元年10月15日～17日

デマンドタクシー (岐阜県大野町)

大野町は、町内を通る名鉄線が廃線になったことから、平成19年に「定路線型」のデマンドタクシー「あいのりくん」の運行を開始。その後「エリアデマンド型」を経て26年からエリアをなくし自宅を登録、自宅から128箇所の指定停留所へ乗合制で運行する「自由経路ドアツードア型」としたところ、利用者が飛躍的に増加したという。利用料は乗車1回につき300円。

年間約一千万円の運営費と財源は課題だが、高齢者の移動手段確保対策として住民ニーズを捉えており、参考になった。

木曾漆器を使用した名古屋城本丸御殿復元事業 (愛知県名古屋)

昨年復元完成をした本事業に、漆芸部門で木曾漆器技術が使われたことから同事業を視察した。



岐阜県大野町

今後の天守復元事業での受注の可能性も含め塩尻・木曾地域地場産業振興センターが今回関わった意義が非常に大きかったことを実感した。

公契約条例先進市 (東京都多摩市)

多摩市では、公共工事契約で賃金下限額を設けることで公正競争を確保し、公共事業の質の向上と地域の人材確保につなげようという「公契約条例」を全国3番目に施行した。公正な賃金払いを検証する手続きと職員体制が課題と思われるが、メリットも大きいので本市でも条例化を検討する価値はあると思われる。